

平成26年1月31日

発行 公益社団法人 村山法人会
〒995-0035
村山市中央1丁目3番5号
TEL0237-55-2555
FAX0237-55-2444
E-mail:mura.hk@amber.zdla.or.jp
URL <http://www.murayama-fuinkai.or.jp>

謹賀新年

Vol.46



ふるさと
ズームアップ

大石田ひなまつり (大石田町)

写真提供：大石田町観光協会

大石田は、かつて最上川舟運の中心河岸として栄え、現存する古い雛人形の多くは、その頃大石田にもたらされました。近年、雛人形研究家から「ひいな隠れ里」と紹介され、県内外からも多くのお客様が訪れるようになりました。

大石田では、昔から家々の雛飾りを見てまわる「おひなみ」が行われており、その「おひなみ」をふまえた大石田ひなまつりが、4月2日と3日にわたって開催されます。本町通りを中心に十数軒の自宅展示で公開され、お客様が訪れると、各家庭では「くじら餅」や自慢の「お漬物」などをふるまい、大石田流の心のこもったおもてなしが行われます。

「お雛様、見せてけらっしゃいっすー」の言葉とともに、「ひいな隠れ里」大石田町をお楽しみください。

新春のごあいさつ



公益社団法人村山法人会
会長 大類 伸一

新年明けましておめでとうございます。
年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
旧年中は、関係各位の深いご理解と温かいご支援を賜り、また、会員の皆様にも会活動の充実と発展に多大なご尽力を頂き心から厚くお礼申し上げます。
当会では、昨年4月1日より公益社団法人へと移行し、5月28日には設立総会を開催し、新たな法制度のもと新たな団体としてスタートを致しました。創立以来、健全な納税者の団体として行ってきた事業の基本である「税」を軸足とした事業目的が公益性を認定されたことに自信を持ち、社会的に評価の高い組織として、各種事業の実施を通じて、広く一般の方々にも多数ご参加いただけるよう「税」を中心とした事業を今後も推進していく所存です。
法人会の税制改正に関する提言は、公平で健全な税制の実現を目指して、毎年、政府・地方自治体等に対して行われており、税のあるべき姿や将来像を見据えた建設的な提言を会員の総意として行っております。税の問題は日本の未来を見据えた重要な課題です。納税者として、今以上に「税」に関心を持っていただき、毎年行われる

税制改正の動向に注目をしていただきたいと思います。
村山税務署が窓口となり東北税理士会村山支部との共催で実施している「租税教室」は、当会では青年部会・女性部会が中心となり講師を務めております。税の大切さを感じていただくことを目的に、身近な事例を挙げて「税金の種類」「税金の使い道」等について、楽しく学んでいただけるよう工夫を凝らして行っており、今年度は8か所の小中学校での開催が予定されております。
「税に関する絵はがきコンクール」は、女性部会が中心となって進めている事業で、今回第6回目をむかえます。小学6年生を対象としたコンクールで、回を重ねるごとに数多くのすばらしい作品が寄せられております。入賞作品を掲載したカレンダーを作成し、会員並びに関係団体等に配布し、そのPRに努めております。
今後もe-Tax（国税電子申告納税システム）並びにeL-TAX（地方税ポータルシステム）の利便性のPR等普及のための方策を検討し、税務行政の取組みに寄与すべく努力してまいります。
会員の皆様には法人会に入会していることが社会貢献の一つであることのご認識と誇りを持ち、自己啓発と自己研鑽に努め積極的に法人会の事業にご参加いただければ幸いです。
最後に、本年も一層のご支援をお願い申し上げますとともに、会員各位の限りないご発展とご健勝そして実り多い年となりますようご祈念申し上げます年頭のご挨拶とさせていただきます。



青年部会
部会長 永沢 昌彦

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は、青年部会の活動に対して、深いご理解と多大な御協力を賜り心より感謝申し上げます。
本年が皆様にとりまして、実り多き一年であります様、心よりお祈り申し上げます。
さて、昨年は消費増税前の駆け込み需要や、アベノミクス効果なども在り、民間・公共工事共に建設関係に関しては例年以上の動きが違ったように感じます。また他の業種においても円安の効果により業績回復が数多く見られ、景気は緩やかに回復傾向に向かっていると思われれます。本年もこの経済の流れが持続し、これまで以上に、経済活動が発展できるよう切に念願するものであります。
我々青年部会は、次世代経営者の更なる資質向上を目指し、各種セミナー、講演会、会員相互の異業種交流による情報交換。
また、公益社団法人の元「税」をテーマとした幅広い公益活動にも積極的に取り組み、部会員の自己革新・自己研鑽に繋げてまいりたいと考えております。
昨年11月「百万一心」～東ねよう三本の矢を！～を大会スローガンに「法人会全国青年の集い」が広島県で行われました。「百万一心」とは、戦国武将 毛利元就公に由来する言葉で、《国民が皆で力を合わせれば何事もなし得る

》という意味があるそうです。法人会青年部会員は、税のオピニオンリーダーとしてや、青年経済人として地域経済の次代を担う立場にあり、諸問題に真摯に向き合い全国の青年部会員が力を合わせて取り組むとの思いがスローガンに込められています。また「志を抱く矢」、「使命を果たす矢」、「日本復興を果たす矢」と比喻したサブスローガンの元に今後の活動に取り組んで行こうと言うものでした。
部会長サミットでは、「百万一心！10年先の青年部会の理想の姿に向けて」をテーマにディスカッションを行い、様々な問題に付いて真剣に話し合いを行い多様な考え方や発想にふれ、今後の部会の活動に繋がるヒントを得る事が出来ました。
その他、大会式典、基調講演などに参加して、改めて多くの会員の皆様と触れ合い、大変有意義な時間となりました。来年度は秋田県で開催されます。数多くの部会員の皆様にも参加いただき、より多くの考え方に触れていただければ幸いです。
最後に本年もより一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願いいたします。



11月8日(金)
視察研修
「全国青年の集い」
(広島大会)



11月25日(月)
研修会
「後継者のためのビジネス創造」
講師：未来創造塾
代表取締役 菊地 実氏



村山税務署
署長 寺脇 敏行

新年あけましておめでとうございます。
公益社団法人村山法人会の会員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
皆様には、日頃から税務行政全般にわたり、深いご理解と多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
村山法人会におかれましては、「よき経営者をめざすもの団体」として、多くの事業活動を活発に展開され、また、地域社会への貢献活動にも積極的に取り組まれています。

特に、租税教室の開催や税の絵葉書コンクール、まんが冊子や税のパンフレットの配布など、次世代を担う小中学生への啓蒙活動はたいへん重要な活動でございます。
村山署に着任してから、各市町の様々な催し物があり、その都度会場で、参加(そばや特産物を食べるのも参加というのかわかりませんが?)させていただき、そこに必ずと言っていいほど、法人会青年部・女性部の方々が参加し、パンフレットやティッシュなどの広報・啓蒙活動をされており、頭の下がる思いで感謝しております。法人会のこれらの活動は「正しい税知識の普及・拡大」、「納税意識の高揚」に大きく寄与するとともに、地域社会の皆様からも高い評価を得ており、私ども税務に携わる者にと

りましても大変心強く、法人会並びに会員皆様の活動に対し深く敬意を表する次第であります。

年も改まり、今年は午年にあたります。「午」は昔から「物事がうまくいく」「幸福がかけこんでくる」など縁起の良い動物とされてきましたし、中でも馬という字を左右逆さにして書かれているものを「左馬」と呼び、古来から招福のシンボルとされてきました。この「午」の縁起どおり法人会の皆さまにとって商売繁盛の一年になりますよう祈念いたしております。

さて、今年も所得税・消費税の確定申告の時期を迎えます。平成25年分の確定申告におきましては、引き続きITを利用した申告の推進や適切な申告指導体制の構築・運営によりまして、納税者サービスの向上、自書申告の一層の推進を図ることといたしております。

また、本年度は消費税率の引き上げが決定し、また、平成25年1月からの記帳義務拡大等により税務にとって非常に大切な年になることと思われれます。さらに、あの大震災からもうすぐ3年になりますが、各被災地は、いまだに復興に向け大変な努力をされ続けております。このような状況下で税務に携わる私どもといたしましては最大限の努力をしてまいる所存ではありますが、私どもの力だけでは、到底成しえることができません。どうか、法人会の皆様方の今後一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びにあたり、村山法人会のますますのご発展と会員皆様のご健勝並びに会員企業のご繁栄を心より祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。



女性部会
部会長 菅野 美幸

新年明けましておめでとうございます。
昨年中は女性部会の活動に対し、温かいご声援ならびにご協力いただきまして心より感謝申し上げます。本年も昨年同様宜しくお願いいたします。

さて、昨年の女性部の活動は、平成24年の宮城県の仙南法人会様に視察研修・交流会とも大変お世話になりました。これを機に仙南法人会様の研修が当地に企画実現し、人数の関係上役員にてのおもてなしになってしまいましたが、昨年はサクランボ狩り、银山にてガイド付きの視察をしていただいた後、やまがたグリーンパワーの視察研修が実現いたし、仙南法人会様には大変喜んでいただき心より嬉しく思っております。

女性部会の視察研修は「大人の修学旅行」と題し、女性部単独で初の東京・鎌倉1泊2日研修旅行を企画いたしました。19名の方々にご協力ご参加いただきまして心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

紙幣博物館では、幼少の頃に使ったことのある紙幣や貨幣など「こいず使ったけにゃ」など昔話で盛り上がっております。私にとりましては初めての歌舞伎の観賞、息づかいや汗の滴り落ちるのも感じ取れるほど近くでの観劇、迫力の凄さに感動してまいりました。何でも仕事は極めるまでが大変だと感心するばかりの舞台でした。

鎌倉では竹の寺・報国寺・長谷寺・鎌倉大仏様等を見学し帰路につきました。あつというまの2日間でした。

「租税教室」では大石田南小学校で6年生の児童を対象に税務署様のご協力のもと実施いたしました。集められた税金はどのように使われて、どのように子供達に還元されているのか等の授業を行いました。一番盛り上がるのが一億円の見本10キログラムを子供達が実際に持って実感した時の驚きの顔、そしてお金の重さ、皆協力して税金を納める大切さが少しでも勉強になってくれたのかなと自負しております。

また、村山商工まつり・まるだし尾花沢まつり・大石田新そばまつり等に出向き、ティッシュと鉛筆等を配布し広報活動も実施いたしております。

今年も女性部らしく華やかに、和気闊々とそんな温かい部会になるようにお力をお貸しください。ご協力宜しくお願いいたします。

新春にあたり、部会員皆様方の益々のご健勝とご活躍をお祈りいたしますと共に、貴法人の限りないご発展をお祈りいたしましてご挨拶とさせていただきます。



6月27日(木)
仙南法人会との交流会



10月8日～9日
視察研修
「歌舞伎座と鎌倉を巡る旅」

おめでとうございます 平成25年度納税表彰受賞者の紹介

仙台国税局長賞表彰

村山税務署長賞表彰



藤うろこや総本店
代表取締役

戸田 榮一様



北日本珪砂株式会社
代表取締役

海藤 房良様

納税表彰は、青色申告会や法人会・間税会等の納税関係団体の活動を通じ、多年にわたり申告納税制度の普及発展と納税思想の高揚にご功績のあった方々に対して贈られます。

長年のご功績に敬意を表し、晴れの受賞を心からお祝い申し上げます。

平成26年度税制改正に関する提言の実施

公平で健全な税制の実現を目指して会員企業の意見や要望を反映しながら、税のあるべき姿や将来像を見据えて、建設的な意見を提言しその実現を訴えております。



右：志布隆夫 村山市長
11月25日(月) 大類会長(写真中央)並びに高谷副会長(写真左)の両名にて、提言書を手渡ししました。

〈平成26年度税制改正に関するスローガン〉

- まさに今、
国・地方とも聖域なき行財政改革の断行を！
- 持続可能な社会保障制度を確立し、
国民の将来不安の払拭を！
- 中小企業の重要性を認識し、
経済活性化に資する税制措置の拡充を！
- 所得税は広く薄く負担を求め、
努力した人が報われる税制の構築を！
- 法人実効税率は、
欧州・アジア主要国並みの20%台に
引き下げを！
- 本格的な事業承継税制を確立し、
地域経済を支える中小企業に配慮を！
- 消費税引き上げに際しては、
景気に配慮するほか行財政改革の徹底を！
- 国と地方の役割分担を見直し、
地方の自立・自助の推進を！
- 被災地の復興を図るため、
税制上の対応を含めて実効性のある措置を！

法人会全国大会青森大会開催

10月3日(木)青森県青森市のリンクステーションホール青森にて開催され、全国から約1,900名の会員が参加しました。

記念講演・記念式典の後「平成26年度税制改正に関する提言」が報告されました。その後、昨年の青年の集い宮崎大会の租税教育活動プレゼンテーションで最優秀賞となった出雲法人会青年部会が事例発表を行いました。



事業活動フォト

青年部会・女性部会会員が中心となり活動にあたりました。

租税教育活動

東北税理士会村山支部との共催により実施

●平成25年11月27日



長瀬小学校
講師:奥山浩哉(青年部会)

●平成25年12月4日



大石田南小学校
講師:菅野美幸(女性部会)



12月10日 大久保小学校
12月11日 楯岡中学校
12月13日 東根小学校
12月18日 神町中学校

税の啓発活動

●平成25年11月12日「税を考える週間」(イオン東根店にて)
(主催:北村山地区税務関係団体協議会)



●平成25年10月6日

「むらやま商工まつり」



●平成25年10月13日「まるだし尾花沢まつり」



●平成25年10月26日「大石田新そばまつり」



法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう
企業保障の
大きな命を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は
昭和46年に発足し、
会員のみなさまと共に歩んでまいりました。
これからも会員のみなさまをお守りしてまいります。

DJIDO 大同生命

AIU AIU保険会社

会員さんからこんにちは

有限会社 柴田建設

〒995-0204
村山市大字稲下1160-3
TEL 54-3655 FAX 54-6-3657



●どんな仕事をする会社ですか？

建設工事のなかでも、主に型枠工事を行っています。型枠工事とは、コンクリートの建物やコンクリートの構造物の生コンを流し込む枠（コンパネ）を現場で組立てる仕事です。住宅、工場の基礎や学校、マンション、橋脚などの施工をおこなっています。地震に強いということで、見直されてきています。

●フリートーク

ほとんどが外仕事、手作業ということで大変なイメージが強いですが、自分が手掛けた建物が皆さんに利用されたり、地区に載ったりするので大変やりがいのある仕事だと思います。東日本大震災は、仕事量が大幅に増加し人手不足が深刻な問題になっており、若手後継者の育成が急がれています。今後は業界のイメージアップを回り、一日でも早い復興のため人手不足を解消していきたいと思っております。

有限会社 東陽自動車

〒999-3702
山形県東根市温泉町三丁目6-5
TEL42-0233 FAX42-0235



●どんな仕事をする会社ですか？

当社は、初代（寒河江清三）が戦後に創業し、二代目（昭一）、三代目（理方）と、60年にわたり自動車の修理業を営んでおります。取扱いの車種は、幅広く女性に人気の軽乗用車から働く車の大型特殊車両まで、オールラウンドに整備修理を承っています。

また、最近はお車を長年お使いになる傾向にありますので、新車・中古車の納車から使用済みの廃車となるまで、いつでも安全、快適にお使いいただけるよう点検・車検整備・修理を行っています。

●フリートーク

私たちは、自動車は単なる移動手段としての道具ではなく、楽しい思い出をたくさん創ってくれる大切な家族と考えています。

いつでも安全で快適な状態でいてほしいものですが、故障の際には、愛車の健康状態をプロのスタッフが丁寧に診断して、できるだけ分かりやすく説明してお客様とのコミュニケーションを大切に、お車にあった修理をご提案しております。



今年も法人会の福利厚生制度の普及を通じ、会員企業ごとの家族の皆様に安心をお届けしてまいります。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

〈引受保険会社〉 **アフラック** (アメリカンファミリー生命保険会社) 山形支社
〒990-8550 山形県山形市城南町1-1-1 霞城セントラル3F
法人会フリーダイヤル ☎0120-876-505
受付時間 9:00~17:00 (土日祝日除く)

法人会連合会の団体保険制度：取引信用保険

中小企業向け貸倒保証制度

ご加入のおすすめ

取引先企業倒産時の貸倒保証金のお得点	
★ポイントアップの優遇	貸倒保証金の一部を貸付金として受け取る事ができるので、貸倒損失の影響を軽減することができます。
貸付残高の削減	売上債権の安全となり、貸付先に対する貴社の信用力の向上が期待できます。
貸倒保証金の増額	貸付リスクを一部は貸倒保証金により保証に転換することで、貸付を円滑化することができます。
貸付残高の削減・向上	貴社の貸付残高に保証会社の貸付金が加わり、貸付先に対する貴社側の信用力が向上します。



引受期間 平成25年8月1日(木)～平成26年7月31日(木)
【保険期間開始後も継続貸付日を毎月1日として継続】
【申込み(中途加入)が可能です】
毎月15日までに納入分を貸付先へ振り込みいただく場合は保険料等は、毎月1日～平成25年7月31日となります。
ご連絡先・お問い合わせ先
三井住友海上保険株式会社
山形市南電町3-2-10
TEL:023-624-1835 FAX:023-624-1837

**税務署
からの
お知らせ****TAX INFORMATION**

平成26年4月1日から
消費税率が8%へ引き上げられます。

**【消費税率の引上げ】**

消費税法等の一部が改正され、平成26年4月1日から現行5%の消費税(地方消費税を含みます。)の税率が、8%に引き上げられることになりました。

詳しい改正内容等につきましては、国税庁ホームページ「消費税法改正のお知らせ(社会保障と税の一体改革関係)」をご覧ください。

(URL:<http://www.nta.go.jp/shiraberu/ippanjoho/pamph/shohi/kaisei/201304.htm>)

【消費税の円滑かつ適正な転嫁等への取組】

政府としては、消費税率の引上げに当たって事業者の方々が円滑かつ適正に転嫁できるよう対策を講じています。

〈消費税価格転嫁等総合相談センター〉

政府共通の相談窓口として、「消費税価格転嫁等総合相談センター」が設置され、次の相談を受け付けています。

- ①転嫁に関する問い合わせ、②広告・宣伝に関する問い合わせ、
- ③消費税総額表示に関する問い合わせ、④便乗値上げに関する問い合わせ

ご相談は、専用ダイヤル又はホームページ上の専用フォームをご利用下さい。

- ・専用ダイヤル:0570-200-123(有料)【受付時間】平日9:00~17:00
- ・URL:<http://www.tenkasoudan.go.jp> (24時間受付)

※消費税法の改正の内容等の税に関して、お分かりにならない点がありましたら、最寄りの税務署にお問い合わせください。

**確定申告情報提供のお願い
～社員の皆様へ～**

御社の確定申告を行う社員の皆様に次のとおり情報提供していただくようご協力をお願いいたします。

村山税務署では、2月6日(木)から3月17日(月)の期間、平日9時から17時まで申告書作成会場を設置します。

また、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」なら、ご自宅にいながら確定申告書などが作成できます。作成した申告書は、「印刷して送付」または「e-Taxで送信」ができます。

詳しくは、国税庁ホームページの「確定申告特集」をご覧ください。

よもやま話

お金の話

お金が嫌いな人のことは(いないことは無いと思うが)寡聞にして知らない。

お金が原因で不幸になることもあるが、大抵の場合、経済的に恵まれていることは生活と人生がより豊かなものになることに有効である。(宗教の教えはもっと大事なものと説くことが多いが、おおむね関係者は既に裕福である。)

主義主張はどうであれ、貨幣経済の中でお金に生活に必要不可欠のものである以上、今より多くを欲し、より生活を豊かなものにしたいと考えることは、人間の本能かもしれない。

民間の全国平均給与所得者の年収は、平成9年の467万円をピークに、昨年は408万円へと減少している。山形県のそれは363万円とのことである。但し、41%が300万円以下というデータもあり、身の回りの感覚からすればもっと低いことは間違いない。

しかし視点をかえてみれば、私が大学に入学した1970年の年収は85万円余と5分の1に過ぎない。長いスパンで見ればインフレを考慮しても確実に収入は増えており、便利で快適な生活を送れているはずである。それでもほとんどの人が今は閉塞感の中にあり、もっとお金があればもっと幸福になれると日々考えている。

英国のある大学の調査によれば、生活満足度は、所得そのものよりも所得順位(性別・年齢・教育レベル・居住地域などが同じ集団での順位)に強く相関するという。つまり、今迄より裕福になっても、周囲より裕福でなければ幸福だとは思えないということらしい。

裕福だと感じられることは、他より良いという相対的な問題となる。

ご存知の方も多いと思うがインターネット上に、GLOBAL RICH LIST (www.globalrichlist.com/) というサイトがある。世界銀行の研究開発グループが算出したデータを使い、世界における富の分布状況を教えてくれる。自分の年収を入力することで世界60億人の中で上位何%か、順位は何番目かを表示してくれる。さらに発展途上国の収入と比較するデータも出る。

ここに山形県の平均年収を入力してみると、60億人中68,389,679番目で上位1.14%に入るとの結果が出た。(このグループの推計によると60億人の平均年収は\$5000)考えようではあるが全人類的に見れば超超リッチである。どう考える?

最後に『ちょっとした裕福な気分になりましたか?』の表示とともに、チャリティへの寄付願いもある。運営者は、『世界の他の地域に住む人たちと比べて、自分たちがいかに恵まれているかを認識してもらうことが趣旨だ。世界的に見て先進国はかなり裕福なのに、金持ちを見上げて嫉妬したり、悩んだりするが、このサイトは簡単な手法でそうした見方を一変させるものだ』と言っている。

なるほど一理ある。30分ほどは周囲にいる金持ちのようになれなくてもいいじゃないかと考えた。1000円位寄付もするかも思ったりする。1時間後には初夢ジャンボを買いに行こうと考える。新年が良い年でありますように。

南竹中金物店 竹中 清

～おしらせ～

第2回通常総会記念講演会 日程決まる!!



日時 平成26年5月27日(火)
午後3時30分
～4時30分

会場 さくらんぼ東根温泉
「花の湯ホテル」

演題
「今、原点に戻る」

おやし出番だ!!

講師 / おやし日本 山形

代表 和田英光氏

無料

インターネットセミナーを 是非ご利用下さい。

当会ホームページにて、無料にて配信しております。動画と音声で著名人の講演会をいつでもどこでも都合の良い時にご覧いただけます。

広報委員

委員長	戸田 栄一	樹うるこや総本店
委員	高橋 和功	樹ワコー
委員	竹中 清	樹竹中金物店
委員	加藤 稔	南加藤活版所
委員	高橋 利廣	南山東楼
青年部会長	永沢 昌彦	南エヌエス・商会
女性部会長	菅野 美幸	樹菅野電設